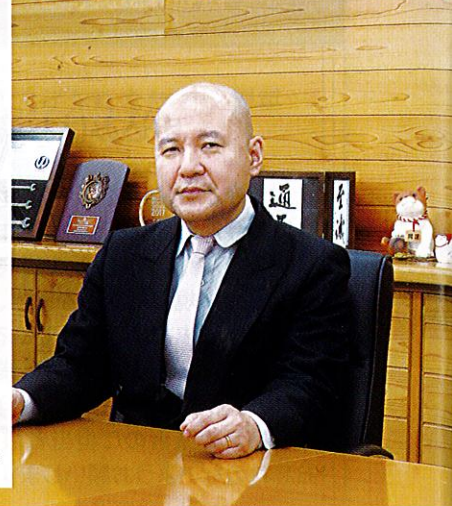




## 100人には100通りのサプリ 「あなたに最適なサプリを教えます」

「病気になる前に生活習慣の改善を」。そう語るのは、(株)ミズ・バラエティーの代表取締役社長 栗田佳幸氏。富士市で物流事業を展開する同社は、顧客の生活習慣や健康課題に応じてサプリメントを提供する新事業「デザインサプリ」を立ち上げ、平成29年1月には調剤薬局と連携してのサービスを開始。平成30年8月にはツルハホールディングス傘下の杏林堂薬局において管理栄養士を活用したサービスも展開。現在、県内の杏林堂薬局12店舗においてサプリメントのオーダーメイド販売が行われており、全国紙や雑誌でも多数紹介されている。平成29年3月には、同事業のマーケティング、ブランド戦略を補完するため(株)デザインサプリも創立。物流企業でありながら新たな健康ビジネスへ取り組む背景には、進取の気性に富む企業文化と、健康寿命の延伸を目指す栗田氏の熱い思いがあった。



■ 株式会社 ミズ・バラエティー  
富士市今泉 383-5  
TEL.0545-52-5783

### ◀デザインサプリ

独自のヘルスチェックシートを基に、35種類ものサプリメントの中から、利用客にあった最適な組み合わせのサプリメントを提案する仕組み。市内では杏林堂薬局 富士厚原店で注文できるほか、デザインサプリのHPでも購入可能。注文したサプリは1日分1包化されて自宅などに届く。30日分1種類で1000円～。種類を増減させることで予算に応じての購入が可能。



### —— 挑戦続ける総合物流企業

株式会社ミズ・バラエティーは昭和46年創業の総合物流企業。大手百貨店や通販会社などを主要顧客に、商品の流通加工や発送、配送管理といった物流業務全般を担う。薬機法の製造業務許可を得たクリーンルームも備えており、

厳しい品質水準が要求される医薬部外品・化粧品メーカー等の受託工場としても機能する。

また、同社は過去10年間に4つの新事業を立ち上げており、そのうちの3つを黒字化してきた。現代表で2代目の栗田佳幸氏は、成長を支えるエッセンスとして「永続的発展に必要なのは、既存事業を活かしながら、時代のニーズを捉えて新事業へ繋げる企業文化だ」と語る。そんな同氏が次に挑むのが、同社のクリーンルームと小口物流を活かしたサプリメントのオーダーメイド販売。

### —— 転機

着想のきっかけは、一人の薬剤師との出会い。ある日、体調を崩した彼の弟が処方箋を持ってきたが、処方する薬は大量だった。「体調不良は、ここ数年の生活に無理があったと身体が教えてくれたもの、生活習慣を改めなければ、薬を手放せなくなる」。兄に諭された弟は総合的な健康指導を受けることで健康を取り戻す。

そんな思いに共感した栗田氏が閃いたのが、薬剤師や管理栄養士が地域住民のヘルスチェックをしながら、生活習慣の改善に必要な商品(サプリメント)や健康指導を提供する事業。患者に薬を処方する調剤薬局が、地域住民の健康を支える健康サポート薬局へ転換する時代になってきていることも後押しとなった。

### —— 新会社の設立

3年程前から構想していた栗田氏が

が、ヘルスケア分野のB to Cマーケティングは同社にとってもこれまでにない挑戦。「100人には100通りのサプリ」を開発し、製造、配送体制を確立するも、マーケティングの経験がない同社は事業展開に難航する。

一時は事業中断も視野に入れるが、ヘルスケアビジネスの第一人者、製薬会社の元幹部らの協力を得て、マーケティングと販売を補完する新会社「デザインサプリ」を東京都内に設立。ミズ・バラエティー、調剤薬局、(株)デザインサプリの3社が連携することで、サプリメントのオーダーメイド販売「デザインサプリ」の構築が完成した。

### —— 健康を見直すきっかけに

デザインサプリの目的は健康寿命の延伸であり、サプリメント販売のみが目ではないと語る栗田氏。「専門家のアドバイスにより、睡眠や運動を含めた生活習慣を改めることで本当に健康になることができるので、デザインサプリを通して自分専用の健康アドバイザーを身近に持っていたきたい」。それにより、同社の経営理念である「一人一人が幸せになること」を実現したいとのこと。

サプリメントの提供を通して予防医療のためのヘルスケアサービスを提供していくビジネスモデルであるが、健康に不安を抱える人々に対して栗田氏は、「サプリメントを購入しなくても、専門家のヘルスチェックを受けて、健康を見直すきっかけになるだけでもうれしい。ぜひヘルスチェックだけでも受けてみてください」。